

平成 30 年大船渡市教育委員会第 9 回定例会会議録

1. 日 時

平成 30 年 9 月 27 日（木） 午前 10 時 00 分から午前 11 時 37 分まで

2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

3. 出席委員の氏名

| | |
|----------|---------|
| 教 育 長 | 小 松 伸 也 |
| 教育長職務代理者 | 千 葉 雅 夫 |
| 委 員 | 柏 崎 正 明 |
| 委 員 | 熊 谷 テイ子 |
| 委 員 | 谷 地 保 |

4. 説明等のため出席した職員

| | |
|----------|---------|
| 教 育 次 長 | 志 田 努 |
| 学校教育課長 | 市 村 康 之 |
| 生涯学習課長補佐 | 新 沼 裕 一 |

5. 議 事

なし

6. 報告事項

(教育長)

① 大船渡市教育委員会教育委員の任命について

(教育次長)

① 平成 30 年大船渡市議会第 3 回定例会について

② 学校統合協議会の進捗状況について

(生涯学習課長補佐)

① 復興「ありがとう」ホストタウン事業アメリカ合衆国訪問プロジェクト実施結果について

② 佐々木七恵氏顕彰第 29 回大船渡ポートサイドマラソン大会の開催結果について

③ 栗生澤淳一氏顕彰平成 30 年度大船渡ポートサイドバレーボール大会の開催結果について

④ 初級英会話講座「これからはじめる英会話」の開催結果について

⑤ 明治大学連携事業、国際理解講演会の開催について

⑥ 大船渡市立博物館教育普及事業「地質観察会」の実施について

(学校教育課長)

① 気仙地区中学校新人大会の開催結果について

7. 会議の概要

(教育長)

- ・平成 30 年大船渡市教育委員会第 9 回定例会の開会を宣言する。
- ・平成 30 年第 8 回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育長)

- ・口頭により報告する。

(教育次長)

- ・別紙資料等により報告する。

(生涯学習課長補佐)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育委員)

- ・復興「ありがとう」ホストタウン事業関連でアメリカ合衆国を訪問した際、高校生が茶道についてお話されたと思うが、実演はされたのか。

(生涯学習課長補佐)

- ・実演はしなかったが、持参した茶道具を見せながら説明した。

(教育委員)

- ・本年度から 7 月から 9 月開催に変更になったが、ポートサイドマラソンの当日はそれほど暑くもなく、1 名を除いて完走できたようだ。ほかに体調不良等の報告はあったのか。

(生涯学習課長補佐)

- ・数名体調不良や捻挫はあったようだ。

(教育委員)

- ・来年度も 9 月以降で計画しているのか。

(生涯学習課長補佐)

- ・実行委員会において、みなさんの意見を聞きながら日程等については検討したい。

(教育委員)

- ・中央公民館の初級英会話講座は全体で 84% の出席率で、大変よい講座だったことが伺える。

(教育長)

- ・オリンピックの影響もあると思われる。

(教育委員)

- ・中学校新人大会のバレーボールであるが、以前は日頃市中学校と越喜来中学校の混合チームであったが、今回は世田米中学校と越喜来中学校の混合チームになっていたのは人数の関係か。

(学校教育課長)

- ・中総体は越喜来・日頃市・世田米中学校の合同チームであったが、新人戦からは日頃市中学校に部員がいないため越喜来・世田米中学校の混合チームになった。

(教育委員)

- ・県大会へ出場している学校をみると、生徒数の減少、部員の減少により、出場できる学校が限られてきていると感じた。

(教育委員)

- ・合同チームで練習する際は、先生等もついて行くのか。また、地域を跨いでの練習となるが保険等はどうなっているのか。

(教育長)

- ・先生も一緒について行くし、保険対応にもなっている。

(教育委員)

- ・給食費に関しては、やむを得ない家庭事情の場合は仕方ないとして、きちんと納めている方が不公平感を持たないように、学校や事務局のみならず父兄等とも連携し、引き続き徴収に努めてほしい。
- ・初級英会話講座について、キャンセル待ちが18名いたようだが、その方々の対応はどうされたのか。

(学校教育課長)

- ・給食費については、昨年度、一昨年度については99%の徴収率となっているが、どうしても滞納が出てくる。就学援助費等から天引きしている部分もあるが、天引きできない方については北部学校給食センターで訪問徴収等を行なっている。

(教育次長)

- ・場合によっては、保護者の職場に協力いただき給料から徴収している。しかし、三陸町時代の滞納処理については、なかなか進みかねている。

(生涯学習課長補佐)

- ・初級英会話講座については、講師の対応に限りがあり、人数を制限して行なった。今後、開催する際は、講座の進め方について検討が必要である。

(教育次長)

- ・今回初めての試みであったので、この度の反省点を今後に生かしていきたいと考えている。

(教育委員)

- ・震災から7年も経過するが、2学期が始まり、震災によるトラウマの症状がひどいという報告はあるか。

(学校教育課長)

- ・今のところトラウマの報告はないが、震災当時、忙しくて手をかけてもらえなかった子が現在の低学年となり、落ち着きがないとか、要観察という判断の子が多い。当時、直接的に震災を体験したわけではないが、間接的に震災の影響を受けている子は多いと見受けられる。

(教育委員)

- ・心と体の健康観察は今後も実施していくのか。

(学校教育課長)

- ・実施していく。併せてストレスを解消するような授業も入れていくようだ。先生もスキルを磨いていく。また、父兄がどの先生にも相談できるのだということを伝えてい

く。

(教育委員)

- ・父兄の心の安定が子どもに繋がっていくので、父兄のカウンセリングは大事だと思う。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。

(教育長)

- ・その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。

(教育委員)

- ・任期満了にあたり、この場をお借りしてあいさつさせていただく。保護者として、また経営する立場として意見を申し上げてきた。さらに、教育現場を勉強させてもらった。一市民として、微力ではあるが協力したいと考えているので、今後ともよろしくお願ひしたい。3年3ヶ月ありがとうございました。

(教育長)

- ・平成30年大船渡市教育委員会第9回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員